

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

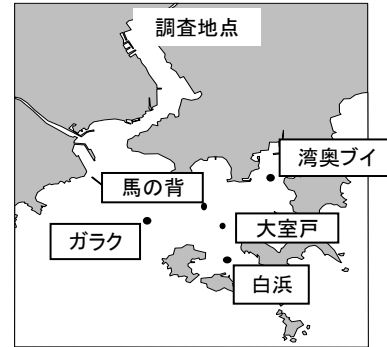
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で13cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で3cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。

どの種も漁業被害が想定される細胞密度を下回っていますが、引き続き慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	ヘテロシグマ・アカシオ	シャットネラ属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	1	0	2,800
	2m	0	1	0	2,900
	5m	0	0	0	1,700
馬の背	0m	0	1	1	2,400
	2m	0	0	0	1,000
	5m	0	0	0	1,800
ガラク	0m	0	2	0	700
	2m	10	1	0	1,000
	5m	13	0	0	600
大室戸	0m	0	3	0	
	2m	0	0	0	
	5m	3	3	0	
白浜	0m	0	0	0	
	2m	1	0	0	
	5m	0	1	0	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/ml (魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000～50,000cells/ml (魚類のへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml (魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>